

オプトアウト

薬疹の臨床像と病型診断のコンセンサス

- 研究の概要

奈良県立医科大学皮膚科は、「薬疹の臨床像と病型診断のコンセンサス」に参加しています。市立島田市民病院皮膚科が、この研究の代表研究施設で、他にも数施設が参加しています。この研究に、当院皮膚科医師が、薬疹（薬剤が原因と考えられる発疹）を発症された患者さんの診療情報の一部を提供しますが、患者さんの個人情報（個人が特定できる情報）は含まれません。

- この研究は、本学の医の倫理審査委員会の承認および学長の許可を受けており、実施承認後から2022年10月31日まで行われます。
- 過去20年以内に当院と協力施設でDIHSと診断された患者さんで、本研究に同意いただける方に参加していただきます。
- 皮疹情報及び写真、必要に応じて病理検査所見および血液検査所見を研究に用います。
- この研究へ参加されたくない場合やデータの提供を拒否される場合は、下記の連絡先までご連絡ください。
- 研究機関の名称及び研究責任者の氏名 奈良県立医科大学皮膚科 研究責任者 宮川 史
- 研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧できます。その場合、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。
その場合は奈良県立医科大学皮膚科宮川（みやがわ）へお問い合わせください。
連絡先：0744-22-3051（内線 2337）